

久留米大学

御井図書館ニュース

No. 61 2006年6月1日発行

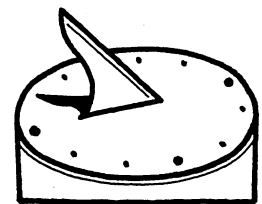
巻頭言

文学部長 中西吉則

近年、引っ越しが続き、その度に私の部屋は小さくなり、本を処分しようと決めた（それに、もうそんなに長い時間があるわけでもなし）。

天気の良い日に小さな庭で、少数の残すべき本の選別のため、本を堆く積み上げたのだが、貧しいながらも学生時代から買い貯めた未読の高価な専門書も多く、「ああこれが飲み代にまわっていたら、さぞかし楽しかったろうに…」などと不埒なことを考えながら、バンバン処分する方に本を選別していると、自然科学系や社会科学系等の引用論文は数年前のものが多いが、哲学系等の引用論文は数世紀前のものが多々あるとどこかで読んだことをふと思い出した。私自身の専門は「理論社会学」という、どちらかという与社会哲学なので、未だに四、五十年前の本を参考にしたりしているが、考えてみると今話題の様々な倫理問題などカントは勿論、プラトンやアリストテレスなども引用文献としてあがってくる（勿論、それ故に古典と呼ばれるのだが）。してみると、我々の領域での知識の進歩とは、円形のぐるぐる周りか、少し良くて螺旋のスパイラルか（勿論、クーンのいう知の枠組が変わる「パラダイム転換」でもあれば別だが）、どちらにしる余り直線的段階的ではない。話は変わるが、講義ノートも、最初、理論で作るのは大変だが、一度作ってしまえばかなり変えずにもつ。学生から授業内容に変化無しと言われようが、「一般抽象理論はそんな簡単に変わるものではない」と逆に一応説教できる（勿論、調査データを多用した授業は最新のデータから目が離せない。「この増加傾向はここ数十年ずーと続いており、だからこれこれなのだ」などと賢しらに言い放ったが、次の年には減少し、しまった「嘘」をついたと1人密かに学生に謝ることがマアママある一申し訳ない）。

かくして様々な想念相まって「捨てるべきか、捨てるべきか」。私にしては珍しく長考している内に、日はとっぴり暮れ、夕日が眩しくなってきた。どちらにしたかは読者の想像に委ねます。



私の大切な時間

大学院心理学研究科 柳田 亜矢子

自己紹介の折、「あなたの趣味はなんですか？」と問われることが多い。そういうとき、私は必ず「読書です。」と答える。そしてそれは、小学生の頃から現在まで変わることはない答えでもある。

私は、本当に本が好きだ。幼い頃から今に至るまで、私のそばには常に本があった。それは胸躍るようなファンタジー小説であったり、難しく分厚いノンフィクション小説であったり、頭が痛くなるような数学の教科書であったり、本の種類はさまざまだが、私のそばには常に本があった。

本が私に与えてくれたものは、本当に数多い。学問的な知識だけではなく、言葉の使い方や物事の考え方など、本当に基本的なことの多くを私は本から学んだと思う。また、わくわくするような気持ちを与えてもらったり、穏やかな気持ちを与えてもらったりすることもある。だから私にとって、本を読む時間というのはとても大切な時間だ。

大学という場所は、とても自由だ。中学校や高校のように授業が詰まっていないので、空いた時間にちょっと図書館に立ち寄って勉強や読書ができる。そういった時間は、大人数に向けられた講義の時間とは違って、純粹に私だけの時間だ。講義の予習をしてもいいし復習をしてもいいし、面白そうな本を探して歩いてみたり、気になる本が見つかったら読んでみたりしてもいい。静かな図書館の中はとても落ち着くことができるので、そういう時間が私にとってはとても大切に、ちょっとした幸せな時間でもある。私が大学の講義の中で学んだことは数多いが、そういった自分の時間の中で学んだことも同じくらいに多いと思う。

本にはさまざまな種類があるが、どんな本にも共通して言えることは、いつも何かを与えてくれるものである、ということだと思う。難しい専門書を読むと、まったく理解できなくて困ることもある。それでも、少し時間を置いて読むと「あれ？」と思うくらいに理解できたりもする。もしくは、まったく違う見方で本を読めるようになっていることもある。そういう変化があることも本の楽しみだろう。だから私の趣味は、飽きもせずずっと「読書」なのかもしれない。忙しい時は本を読む時間がなくなりがちだが、どんなに忙しくても、これからも本を読む時間を大切にしていきたいと思う。



【平成18年度 御井図書館運営委員紹介】

御井図書館長	西土 純一 教授（商学部）
文 学 部	遠山 潤 教授 狩野 啓子 教授
法 学 部	河内千栄子 教授 森 茂樹 助教授
経 済 学 部	宮松 浩憲 教授 葉山アツコ 助教授
商 学 部	野田 秋雄 教授 谷口 豊 助教授
大学院比較文化研究科	張 国興 教授（法学部）
大学院心理学研究科	岩元 澄子 助教授（文学部）
法 科 大 学 院	楠元純一郎 教授
ビジネス研究科	野田 秋雄 教授（商学部図書委員長兼務）
健康・スポーツ科学 センター	吉田 典子 助教授
外国語教育研究所	一瀬 陽子 講師

※ 附属図書館長 西土純一教授は御井図書館長を兼ねる。

【人 事 異 動】

下記のとおり異動がありましたのでお知らせします。

	旧	新
林 田 真里子	附属図書館事務部 御井図書課	医療センター事務室 管理課
田 中 薫	附属図書館事務部 医学図書課	附属図書館事務部 御井図書課

以上平成18年4月1日付

寄 贈 図 書 (学内関係者)

2005/12/01～2006/04/30受入分

寄贈者氏名	編 著 者 名	タ イ ト ル	出 版 社
秋本 耕二	西日本理論経済学会編	環境政策と雇用政策の新展開 (現代経済学研究: 第11号)	勁草書房
秋本 耕二	秋本耕二著	研究開発投資のマクロ経済分析: 経済モデル分析からのアプローチ (久留米大学経済叢書: 14)	勁草書房
森本 芳樹	森本芳樹著	西欧中世形成期の農村と都市	岩波書店
大家 重夫	大家重夫著	ニッポン著作権物語: プラーゲ博士の摘発録 改訂版	青山社
大家 重夫	大家重夫著	著作権を確立した人々: 福沢諭吉先生、水野錬太郎博士、プラーゲ博士…第2版 (成文堂選書: 39)	成文堂
張 国興	朱維瑜主編	世界年鑑2005: 平装	中央通社
張 国興	張炎憲 [ほか] 編	台湾史関係文献書目: 1984-1988 (台湾風物叢書: 2)	台湾風物雑誌社
張 国興	王永志主編	台湾名人録 2005: 精装	中央通社
張 国興	中華人民共和国国家統計局編	中国統計年鑑 中文海外版 1981	経済導報社
朴 光淳	朴 光順 [ほか] 著	日本山村の地域経済と社会政策	景仁文化社
朴 光淳	朴 光順 [ほか] 著	日本山村の地域活性化と社会構造	景仁文化社

科学研究費補助金研究成果報告書

研究代表者 津田 彰	教師のワークストレスと健康支援: フィールド介入研究 (科学研究費補助金 (基盤研究 (B) (2)) 研究成果報告書: 平成13年度-16年度)
研究代表者 高栢 真一	デュポン火薬会社における管理会計の生成に関する研究 (科学研究費補助金 (基盤研究 (C) (2)) 研究成果報告書: 平成15年度-16年度)

※ 敬称略50音順



館 務 報 告

(平成17年5月～平成18年4月)

御 井 図 書 館 運 営 委 員 会

○平成17年5月6日 (金) 16時～
報告

1. 会計古書コーナーについて

議題

1. 平成17年度総記図書、教育用基本図書、電子図書及び一般教養図書の募集について
2. 「知の玉手箱」の編集委員と原稿募集について
3. ノートパソコンの持込みについて
4. 寄贈図書の受入について
5. 重複図書について

○平成17年6月1日 (水) 16時～
報告

1. 図書館ニュース6月号 (58号) について
2. 福岡県図書館協会 (仮称) への加盟について

3. 新任教員への定期刊行物募集結果について
4. 「丸山文庫」の第2回目の搬入について
議題

1. 平成17年度総記図書、教育用基本図書、一般教養図書及び電子図書の募集結果について
2. 展示室及び貴重本室への書架等の移動について
3. 重複図書の購入について

○平成17年7月6日 (水) 16時～
報告

1. 父母の会、後援会学生用図書費について
2. 平成17年度私立大学研究設備整備費等補助金 (特定図書) の申請について
3. 「知の玉手箱」の原稿募集について
4. Web による図書購入依頼について
5. 「海の日」の開館と8月15日の閉館について
6. 図書館の開館時間について

7. 筑後文化資料室作業部会について
8. 蔵書点検について
9. BDS の取替えについて

議題

1. 寄贈図書の受入れについて
2. 外国雑誌の調査について
3. 地下書庫への荷物の持ち込み禁止について
4. ノートパソコンの持ち込みについて

○平成17年9月7日(水) 16時～

報告

1. BDS の設置及び「ハーウッド」書棚移動について
2. 学外者による ID/パスワードの不正使用について
3. 次期図書館システムへのリプレース
4. 「丸山文庫」の搬入について
5. 「知の玉手箱」の再募集について

議題

1. 平成17年度学科充実図書及びバックナンバー等の追加募集について
2. 外国雑誌の電子ジャーナルへの移行について
3. 学外者による ID/パスワードの不正使用の処罰及び対策について

○平成17年10月5日(水) 16時～

報告

1. 火災による焼失図書について
2. 盗難について
3. 「丸山文庫」の搬入について

議題

1. 平成18年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)にかかる希望調査について
2. 平成17年度学科充実図書等の募集結果について
3. 外国雑誌の電子ジャーナル化について
4. 盗難防止対策について

○平成17年11月2日(水) 16時～

報告

1. 「Wiley 社」(医学部コンソーシアム) 支払について
2. 「知の玉手箱」の募集について
3. 盗難について
4. 「丸山文庫」の搬入について
5. 「受験ジャーナル」について

議題

1. 「Brain research. Cognitive brain research」誌の購入中止について
2. 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策ビデオの図書館設置について
3. 火災焼失図書の購入について
4. 寄贈図書について

○平成17年12月7日(水) 16時～

報告

1. 平成17年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)について
2. 個人研究費購入図書の締切りについて
3. 法職ゼミ(委員会) 図書の処理について
4. 父母の会費、後援会費の図書予算について
5. 「成人の日」1月9日(月)の開館について

議題

1. 平成18年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図

書)の申請について

2. 平成18年度学科充実図書、学充電子、バックナンバー、学生用図書等の募集について
3. 年末年始の閉館について

その他

1. EBSCO のオンラインジャーナル等のトライアルについて

○平成18年2月2日(水) 16時～

報告

1. 平成17年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)について
2. 平成18年度御井図書館運営委員会委員について
3. 電子ジャーナル(Wiley 社)について
4. 就職・資格コーナーについて
5. EBSCOhost トライアルについて
6. Web からの購入申込み説明会について
7. 図書の無断持出等について

議題

1. 図書の除籍について
2. 研究室貸出図書リストの配布について
3. 電子ジャーナルについて
4. 平成18年度学科充実図書、学充電子、バックナンバー、学生用図書の募集結果について

○平成18年3月1日(水) 10時～

報告

1. 平成17年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)について
2. 「知の玉手箱」の配付方法について
3. 「丸山文庫」について
4. 「筑後文化資料」について

議題

1. 平成18年度父母の会、後援会の図書予算について
2. 資料盗難防止対策について
3. 筑後文化資料について

○平成18年4月5日(水) 16時～

報告

1. 平成18年度御井図書館の図書予算について
2. 筑後文化資料室作業部会報告
3. 「知の玉手箱」の配付について
4. 研究室貸出図書リストの回収状況について
5. 父母の会、後援会予算使用について
6. 私立大学図書館協会の会議開催について
7. EBSCOhost トライアル結果について
8. 時差出勤(試行)について
9. 図書無断持出者の処分について
10. Blackwell Publishing ジャーナルコレクション特別トライアルについて

議題

1. 御井図書館運営委員会の開催曜日及び開催時間について
2. 本学創立記念日にかかる開館等について
3. 「御井図書館ニュース」巻頭言等の執筆依頼者について
4. 2階閲覧室図書の配架場所変更について
5. 火災による焼失及び水害図書について
6. 図書館管理体制について
7. 寄贈図書について
8. 総記図書、教育用基本図書、電子図書及び一般教養図書の募集について

図書館利用状況（2005年度）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		29	26	30	31	28	27	30	28	27	28	27	30	341
入館者数	前年同期比	532	278	-748	-3,279	2,313	4,983	4,045	2,396	1,130	1,633	719	-353	13,649
	学内者	24,027	26,254	30,668	40,633	13,580	21,318	29,466	30,489	27,867	30,241	10,333	8,496	293,372
	前年同期比	-8	82	10	-62	-35	62	32	175	3	25	102	192	578
	その他学外者	144	225	288	122	168	254	270	542	372	133	265	298	3,081
地域住民登録者数	前年同期比	-6	5	1	-7	9	4	-2	2	-6	-4	5	12	13
		50	18	29	14	29	16	10	10	6	9	14	16	221
貸出冊数 (学生)	前年同期比	58	-211	-353	-462	72	385	-225	-153	58	-256	-34	-10	-1,131
	全体	1,891	2,306	2,646	3,513	1,226	1,880	2,235	2,412	2,873	2,685	627	411	24,705
	前年同期比	-67	3	-121	-85	-19	85	-16	-3	184	-57	0	-30	-126
	内、夜間	358	644	697	897	59	291	624	693	787	650	0	0	5,700
	前年同期比	55	-2	12	-12	-25	-76	-148	-58	-38	83	-11	13	-207
	内、土・日曜	208	246	229	351	147	135	135	157	202	334	70	59	2,273
一人当たりの貸出数	0.29	0.36	0.41	0.54	0.19	0.29	0.35	0.37	0.44	0.42	0.10	0.06	3.82	
貸出冊数 (教職員)	前年同期比	394	-29	5	55	56	123	34	-68	36	7	-379	66	300
	全体	714	250	313	314	290	325	329	274	304	310	237	277	3,937
	前年同期比	24	-5	13	10	13	27	52	6	-10	26	0	-17	139
	内、夜間	74	65	109	80	16	57	107	73	45	71	0	0	697
	前年同期比	-14	3	3	-11	18	14	20	12	-43	3	23	14	42
	内、土・日曜	9	11	22	36	27	32	32	34	17	23	45	20	308
貸出冊数 (その他学外者)	前年同期比	22	1	25	13	26	-20	-1	18	35	-2	-5	-115	-3
	全体	109	100	162	50	147	142	154	151	136	34	107	0	1,292
	前年同期比	4	10	-9	14	-19	-6	-13	8	6	6	0	126	127
	内、夜間	19	43	46	18	3	19	46	35	27	6	0	138	400
	前年同期比	19	-11	32	7	-13	12	-18	-32	40	-9	12	21	60
	内、土・日曜	34	28	58	25	30	61	62	11	49	12	42	60	472
AVライブラリー 利用件数	前年同期比	6	-9	-28	9	-10	-23	-3	26	16	-15	-37	-71	-139
	学生	23	23	19	21	3	9	16	51	38	9	3	6	221
	前年同期比	3	-24	-16	-6	-7	9	-3	23	-48	7	-6	1	-67
	教職員	12	19	12	5	0	9	19	30	5	8	2	1	122
	前年同期比	-2	0	0	3	8	-1	0	0	0	-1	1	0	8
その他学外者	0	4	4	5	9	1	0	0	0	0	1	0	24	
相互利用 (文献複写) 申込件数	前年同期比	147	90	22	-22	-73	-46	-22	-26	42	-16	-24	-60	12
	学生	225	187	228	167	154	107	160	145	167	107	78	74	1,799
	前年同期比	-20	-41	41	-57	-3	-93	-13	-23	-21	-73	16	-36	-323
	教職員	40	44	79	32	47	65	43	32	27	32	52	18	511
	前年同期比	0	0	0	0	-1	0	-2	0	0	0	0	0	-3
その他学外者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相互利用 (現物貸借) 申込件数	前年同期比	5	-5	-32	-16	3	12	4	-14	-14	10	-3	-8	-58
	学生	10	10	9	13	8	16	9	7	4	14	2	2	104
	前年同期比	-4	2	7	5	-4	-17	6	1	-1	1	10	-5	1
	教職員	5	10	15	22	16	3	21	17	10	19	15	8	161
	前年同期比	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他学外者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

〈貸出冊数についての注記〉

1. 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。
2. “夜間”とは、17:00～21:00の夜間開館時間を指す。
*なお、4月1日～4月11日、8月2日～9月15日、2月1日～3月31日の期間は夜間開館を行っていない。
3. 地域住民の貸出は、7月5日～7月29日、1月4日～1月28日の期間は停止している。
4. 学生一人当たりの貸出数は、平成17年5月1日現在の御井キャンパスの学生数で算定。

編集・発行 久留米大学御井図書館
〒839-8502 久留米市御井町1635
TEL (0942) 44-4015
FAX (0942) 43-0348
<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/miilib/>